

令和6年度 横浜市泉区地区センター

指定管理者選定委員会

選定結果報告書

令和6年8月

1 趣旨

横浜市泉区地区センター6施設の指定管理者の選定にあたり、横浜市泉区地区センター指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）により、応募団体から提出された応募書類の内容審査及び面接審査を行いました。

このたび、第2回選定委員会により、指定候補者を選定しましたので、選定までの経過及び選定結果を報告します。

2 公募対象施設

今回公募を実施したのは、次の横浜市地区センター条例6施設です。

- (1) 横浜市上飯田地区センター
- (2) 横浜市下和泉地区センター
- (3) 横浜市立場地区センター
- (4) 横浜市中川地区センター
- (5) 横浜市中田コミュニティハウス
- (6) 横浜市しらゆり集会所

3 指定期間（予定）

令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

4 横浜市泉区地区センター指定管理者選定委員会 委員

委員長	柴田 直子	神奈川大学法学部教授
委員長職務代理者	石井 マサ子	泉区民生委員児童委員協議会会長
	金子 公紀	泉区シニアクラブ連合会前会長
	清水 隆男	泉伝統文化保存会副会長
	長谷 繁	税理士（東京地方税理士会戸塚支部所属）

5 指定候補者 選定の経過

経過項目	日程
◆第1回選定委員会（傍聴者0名） 1 委員長及び委員長職務代理者の選出 2 選定スケジュールについて 3 横浜市泉区地区センター指定管理者公募書類の決定	令和6年5月24日（金）
公募書類の配布（ホームページにて公表）	令和6年6月6日（木） ～7月9日（火）
応募者説明会 ※申込は令和6年6月10日（月）正午まで （申込団体5団体、出席団体5団体、10名）	令和6年6月11日（火）
現地見学会 ※申込は令和6年6月10日（月）正午まで （申込が無かったため両日とも中止）	令和6年6月12日（水） ・13日（木）

公募に関する質問受付（質問なし）	令和6年6月13日（木） ～6月19日（水）
公募に関する質問回答	令和6年6月26日（水）
応募書類の提出（5団体）	令和6年7月8日（月） ～7月9日（火）
◆第2回選定委員会 1 非公開での面接審査 2 総括審査	令和6年7月29日（月） ・8月2日（金）

◆は選定委員会

6 応募団体

対象の6施設に対し、次のとおり応募がありました。

- (1) 横浜市上飯田地区センター（1団体）
特定非営利活動法人よつ葉の会
- (2) 横浜市下和泉地区センター（1団体）
特定非営利活動法人泉南会
- (3) 横浜市立場地区センター（1団体）
和の会
- (4) 横浜市中川地区センター（1団体）
特定非営利活動法人中川コミュニティグループ
- (5) 横浜市中田コミュニティハウス（1団体）
和の会
- (6) 横浜市しらゆり集会所（1団体）
白桜会

7 応募団体の応募資格等の確認

各応募団体について、応募書類により、公募要項に定める応募資格があり、欠格事項に該当しないこと、また、財務状況に問題が無いことを確認しました。

8 審査にあたっての考え方及び経過等

- (1) 評価基準項目について
第1回選定委員会において、「横浜市泉区地区センター指定管理者公募要項」（以下、「公募要項」という。）における「横浜市泉区地区センター指定管理者評価基準項目」を決定しました。
- (2) 配点及び最低基準点について
加減点項目を除く各委員の配点は175点、5名の合計点は875点とし、最低基準点は875点の6割にあたる525点としました。
- (3) 選定の経過
第2回選定委員会においては、応募団体から提出された応募書類の審査及びプレゼンテーション、質疑応答による面接審査を実施しました。
「横浜市泉区地区センター指定管理者評価基準項目」による評点合計や、専門的視点から見た団体の経営状況、区の指定管理料上限額に対する団体提案額等に基づき各委員が審査した後、話し合いを含む総括審査を経て選定しました。

9 評価基準項目及び配点

横浜市泉区地区センター指定管理者評価基準項目及び配点

評価基準項目		配点 (一人あたり)
1 基本条件の理解度		10
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	5
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	5
2 公平性		10
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	10
3 安定性・安全性		40
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	5
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	5
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	5
3-4	・設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	5
3-5	・安全かつ安定した施設及び設備の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に併い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	10
3-6	・利用者が安全に施設を利用することができるよう、感染症等拡大防止対策や災害時対応等の具体的な取組が提案されているか。(感染防止対策、施設利用時のルール、施設予約時の工夫、災害発生時の施設利用者への対応等)	5
3-7	・(感染症拡大時等、)様々な状況においても適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるような工夫が凝らされた事業計画となっているか。(自主事業計画含む。)	5
4 運営の実施効果		25
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	10
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	5
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定等の工夫を行っているか。	5
4-4	・「地域コーディネート機能」の取組について、適切で具体的に提案されているか。	5
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		20
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	10
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	10

6 効果的な自主事業展開		30
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	10
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	10
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	5
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	5
7 効率性		25
7-1	・施設及び設備の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	5
7-2	・収支計画は適切か。	10
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	10
8 積極性、意欲		10
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	5
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	5
9 団体の資質・取組状況・実績		5
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	5
小計		175
(参考)最低基準点:105点/175点(満点の60%)		
9 団体の資質・取組状況・実績【加減点項目】		-5 ~+15
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	-5~5
9-3	・応募団体は、市内中小企業等(次の①~③)であるか。 ①市内中小企業 ②中小企業等協同組合法第3条に規定する事業協同組合、事業協同小組合及び信用協同組合のうち、市内に住所を有する者 ③地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体 ※②の場合は、代表団体が市内中小企業等であること	0又は5
9-4	・応募団体は、市の重要施策を踏まえた取組(次の①、②)をしているか。 ①障害者雇用率が法定雇用率を超えている。(2点) ②ワークライフバランス及び男女共同参画を推進する仕組みが整っている。(各1点) ア 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 イ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主計画の策定 ウ 次世代育成支援対策推進法による認定、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定又はよこはまグッドバランス企業の認定	0~5
合計		190

10 選定結果

各施設における指定候補者の選定結果は次のとおりです。

(1) 横浜市上飯田地区センター

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	特定非営利活動法人よつ葉の会	850 点/950 点

(2) 横浜市下和泉地区センター

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	特定非営利活動法人泉南会	863 点/950 点

(3) 横浜市立場地区センター

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	和の会	827 点/950 点

(4) 横浜市中川地区センター

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	特定非営利活動法人中川コミュニティグループ	862 点/950 点

(5) 横浜市中田コミュニティハウス

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	和の会	830 点/950 点

(6) 横浜市しらゆり集会所

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	白桜会	820 点/950 点

横浜市上飯田地区センター 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：特定非営利活動法人よつ葉の会
所在地：横浜市泉区上飯田町 4699 番地の9
代表者：理事長 馬場 勝己

2 選定理由

近隣に住宅が少なく、交通も不便な立地でありながら、コロナ禍以降、利用者・稼働率ともに前年比増を続けている背景に、相当な経営努力が感じられるため、評価項目「9-1 団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。」を満点としました。

周辺の福祉事業所や農家の方と連携して実施しているパン販売や野菜販売の自主事業は、この地区にある施設ならではの取組であると評価します。料理室の稼働率が低いため、委員からは、福祉事業所と連携して障害のある方々と一緒にお弁当を作る機会を設けたらどうかなどの提案が出されました。地域の団体と連携して、稼働率向上に取り組んでいただければと思います。

中学生の学習支援である「中学生学習室」は、非常に高い評価を受けました。自宅で勉強しづらい家庭環境の中学生に対し、この学習室を巣立った大学生が教えに戻ってきているというのは、とても良い循環だと思います。一方で、地域の特色である外国籍居住者への取組が無かったことから、「3-7 様々な状況においても適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるような工夫が凝らされた事業計画となっているか。」の項目の点数が他の項目に比べて下がりました。系列施設に多文化交流に造詣の深いスタッフがいるとのことですので、施設内掲示物への外国語併記や自主事業等についてもアドバイスいただき、外国籍の方も含めて誰もが利用しやすい場となるよう、努めていただければと考えます。

今後も地域の特性を生かしながら、より丁寧な事業運営を継続されることを期待します。

3 評点結果

横浜市上飯田地区センター 評点結果

評価基準項目		配点 (5人合計)	指定候補者得点 (5人合計)
1 基本条件の理解度		50	49
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	25	25
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	25	24
2 公平性		50	46
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	50	46
3 安定性・安全性		200	176
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	25	24
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	25	24
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	25	21
3-4	・設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	25	20
3-5	・安全かつ安定した施設及び設備の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に併し、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	50	46
3-6	・利用者が安全に施設を利用することができるよう、感染症等拡大防止対策や災害時対応等の具体的な取組が提案されているか。(感染防止対策、施設利用時のルール、施設予約時の工夫、災害発生時の施設利用者への対応等)	25	21
3-7	・(感染症拡大時等、)様々な状況においても適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるように工夫が凝らされた事業計画となっているか。(自主事業計画含む。)	25	20
4 運営の実施効果		125	117
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	50	48
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	25	23
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定等の工夫を行っているか。	25	22
4-4	・「地域コーディネート機能」の取組について、適切で具体的に提案されているか。	25	24
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		100	92
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	50	44
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	50	48

6 効果的な自主事業展開		150	136
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	50	46
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	50	44
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	25	23
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	25	23
7 効率性		125	110
7-1	・施設及び設備の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	25	22
7-2	・収支計画は適切か。	50	44
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	50	44
8 積極性、意欲		50	49
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	25	24
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	25	25
9 団体の資質・取組状況・実績		25	25
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	25	25
小計		875	800
(参考)最低基準点:525点/875点(満点の60%)			
9 団体の資質・取組状況・実績【加減点項目】		-25 ~ +75	50
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	-25~25	25
9-3	・応募団体は、市内中小企業等(次の①~③)であるか。 ①市内中小企業 ②中小企業等協同組合法第3条に規定する事業協同組合、事業協同小組合及び信用協同組合のうち、市内に住所を有する者 ③地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体 ※②の場合は、代表団体が市内中小企業等であること	0又は25	25
9-4	・応募団体は、市の重要施策を踏まえた取組(次の①、②)をしているか。 ①障害者雇用率が法定雇用率を超えている。(2点) ②ワークライフバランス及び男女共同参画を推進する仕組みが整っている。(各1点) ア 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 イ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主計画の策定 ウ 次世代育成支援対策推進法による認定、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定又はよこはまグッドバランス企業の認定	0~25	0
合計		950	850

横浜市下和泉地区センター 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：特定非営利活動法人泉南会

所在地：横浜市泉区下和泉一丁目12番12号

代表者：理事長 八木 勇喜

2 選定理由

評価項目全般的に高評価の結果となりました。

特に自主事業では、卓球大会やカラオケのつどいなど、世代間交流を行いつつ参加費を低めに設定しており、独自性の高い事業を展開されています。評価基準項目「6-1 地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。」と「6-4 地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。」では、満点となりました。

区内の地区センターでは唯一、法人からの寄付で設置されているトレーニング器具についても、今年度から理学療法士による運動指導を始めるなど、工夫されています。地域住民の健康増進に寄与する取組として期待していますが、一方でトレーニング室の稼働率が低いため、より多くの人に利用していただけるよう、更なるPRも必要だと思われま

す。合築施設である地域ケアプラザの指定管理者と連携して合同防災訓練や自主事業を実施しているほか、利用登録団体である不登校支援団体の行っている社会参加活動を支援するなど、連合自治会を含めた様々な団体とのコラボレーションが図れている点も評価できます。

今後も提案内容を着実に実施するとともに、より地域に根差した施設運営のための取組を一層推進していただくことを期待します。

3 評点結果

横浜市下和泉地区センター 評点結果

評価基準項目		配点 (5人合計)	指定候補者得点 (5人合計)
1 基本条件の理解度		50	50
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	25	25
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	25	25
2 公平性		50	46
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	50	46
3 安定性・安全性		200	179
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	25	25
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	25	23
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	25	24
3-4	・設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	25	22
3-5	・安全かつ安定した施設及び設備の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	50	44
3-6	・利用者が安全に施設を利用することができるよう、感染症等拡大防止対策や災害時対応等の具体的な取組が提案されているか。(感染防止対策、施設利用時のルール、施設予約時の工夫、災害発生時の施設利用者への対応等)	25	20
3-7	・(感染症拡大時等、)様々な状況においても適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるような工夫が凝らされた事業計画となっているか。(自主事業計画含む。)	25	21
4 運営の実施効果		125	117
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	50	48
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	25	23
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定等の工夫を行っているか。	25	22
4-4	・「地域コーディネート機能」の取組について、適切で具体的に提案されているか。	25	24
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		100	94
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	50	46
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	50	48

6 効果的な自主事業展開		150	141
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	50	50
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	50	42
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	25	24
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	25	25
7 効率性		125	113
7-1	・施設及び設備の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	25	21
7-2	・収支計画は適切か。	50	46
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	50	46
8 積極性、意欲		50	49
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	25	25
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	25	24
9 団体の資質・取組状況・実績		25	24
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	25	24
小計		875	813
(参考)最低基準点:525点/875点(満点の60%)			
9 団体の資質・取組状況・実績【加減点項目】		-25 ~ +75	50
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	-25~25	25
9-3	・応募団体は、市内中小企業等(次の①~③)であるか。 ①市内中小企業 ②中小企業等協同組合法第3条に規定する事業協同組合、事業協同小組合及び信用協同組合のうち、市内に住所を有する者 ③地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体 ※②の場合は、代表団体が市内中小企業等であること	0又は25	25
9-4	・応募団体は、市の重要施策を踏まえた取組(次の①、②)をしているか。 ①障害者雇用率が法定雇用率を超えている。(2点) ②ワークライフバランス及び男女共同参画を推進する仕組みが整っている。(各1点) ア 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 イ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主計画の策定 ウ 次世代育成支援対策推進法による認定、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定又はよこはまグッドバランス企業の認定	0~25	0
合計		950	863

横浜市立場地区センター 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：和の会

所在地：横浜市泉区中田北二丁目7番9号 中田町会館

代表者：理事長 上原 敏博

2 選定理由

利用者満足度も高く、総体的に活発に活動されている印象を受けました。一方で、これまで地区センターを利用されていない方にも目を向けて、幅広い年代層の潜在的なニーズを掴む工夫も必要だと思います。

図書室を利用した「みんなの図書館」等、新たな担い手を取り込むための提案は、発想が魅力的でした。

自主事業では、高齢者・親子等を対象とした事業に多く取り組んでいただいておりますが、今後は障害のある方も一緒に参加できるイベント等も実施していただけると、より良いのではと考えます。

運営の実施効果として、評価項目「4-1 地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。」について、様々な取組をされている点を高く評価します。一方で、利用者の安全な施設利用のための感染症等拡大防止対策や災害時対応について、具体的な取組がやや少なく感じられたため、他の項目と比べて低めに評価されました。

地域の横の繋がりという課題をしっかりと把握されているので、地域の個人・団体・福祉施設等とも連携しながら、多様な人が利用しやすい施設として欲しいと期待しています。

3 評点結果

横浜市立場地区センター 評点結果

評価基準項目		配点 (5人合計)	指定候補者得点 (5人合計)
1 基本条件の理解度		50	47
1-1	・「施設の設定目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	25	24
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	25	23
2 公平性		50	48
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	50	48
3 安定性・安全性		200	175
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	25	23
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	25	23
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	25	21
3-4	・設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	25	21
3-5	・安全かつ安定した施設及び設備の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	50	46
3-6	・利用者が安全に施設を利用することができるよう、感染症等拡大防止対策や災害時対応等の具体的な取組が提案されているか。(感染防止対策、施設利用時のルール、施設予約時の工夫、災害発生時の施設利用者への対応等)	25	20
3-7	・(感染症拡大時等、)様々な状況においても適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるような工夫が凝らされた事業計画となっているか。(自主事業計画含む。)	25	21
4 運営の実施効果		125	115
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	50	48
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	25	21
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定等の工夫を行っているか。	25	23
4-4	・「地域コーディネート機能」の取組について、適切で具体的に提案されているか。	25	23
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		100	86
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	50	44
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	50	42

6 効果的な自主事業展開		150	129
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	50	44
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	50	42
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	25	21
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	25	22
7 効率性		125	110
7-1	・施設及び設備の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	25	22
7-2	・収支計画は適切か。	50	46
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	50	42
8 積極性、意欲		50	48
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	25	24
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	25	24
9 団体の資質・取組状況・実績		25	24
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	25	24
小計		875	782
(参考)最低基準点:525点/875点(満点の60%)			
9 団体の資質・取組状況・実績【加減点項目】		-25 ~ +75	45
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	-25~25	20
9-3	・応募団体は、市内中小企業等(次の①~③)であるか。 ①市内中小企業 ②中小企業等協同組合法第3条に規定する事業協同組合、事業協同小組合及び信用協同組合のうち、市内に住所を有する者 ③地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体 ※②の場合は、代表団体が市内中小企業等であること	0又は25	25
9-4	・応募団体は、市の重要施策を踏まえた取組(次の①、②)をしているか。 ①障害者雇用率が法定雇用率を超えている。(2点) ②ワークライフバランス及び男女共同参画を推進する仕組みが整っている。(各1点) ア 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 イ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主計画の策定 ウ 次世代育成支援対策推進法による認定、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定又はよこはまグッドバランス企業の認定	0~25	0
合計		950	827

横浜市中川地区センター 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：特定非営利活動法人中川コミュニティグループ

所在地：横浜市泉区岡津町 2085 番地

代表者：理事長 小泉 正彦

2 選定理由

団体の説明が分かりやすく、積極的に地域の人を取り込もうとする姿勢が強く感じられたため、評価項目「1-2 「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。」と「8-1 本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。」で満点となりました。

自主事業がとても充実しており、参加費についての、子ども向けは原則無料とし、大人向けは民間を圧迫しない程度に設定しているという考え方は理解できました。一方で、一部の自主事業については参加費がやや高く感じられたので、材料の工夫などにより、より多くの方が参加しやすいように配慮していただければと思います。

体育室に空調が設置されていない中でも、小学生のドッジボール大会の開催など、集客に注力し稼働率を高めている点を評価し、「4-2 利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。」でも満点となりました。

今後も、地域支援の拠点として、ボランティア制度等を上手に活用しながら、多様な事業を展開することで、より良い施設運営がなされるよう期待しています。

3 評点結果

横浜市中川地区センター 評点結果

評価基準項目		配点	指定候補者得点
1 基本条件の理解度		50	49
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	25	24
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	25	25
2 公平性		50	48
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	50	48
3 安定性・安全性		200	182
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	25	24
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	25	23
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	25	24
3-4	・設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	25	23
3-5	・安全かつ安定した施設及び設備の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	50	46
3-6	・利用者が安全に施設を利用することができるよう、感染症等拡大防止対策や災害時対応等の具体的な取組が提案されているか。(感染防止対策、施設利用時のルール、施設予約時の工夫、災害発生時の施設利用者への対応等)	25	22
3-7	・(感染症拡大時等、)様々な状況においても適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるような工夫が凝らされた事業計画となっているか。(自主事業計画含む。)	25	20
4 運営の実施効果		125	118
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	50	48
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	25	25
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定等の工夫を行っているか。	25	21
4-4	・「地域コーディネート機能」の取組について、適切で具体的に提案されているか。	25	24
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		100	92
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	50	46
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	50	46

6 効果的な自主事業展開		150	140
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	50	48
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	50	46
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	25	24
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	25	22
7 効率性		125	111
7-1	・施設及び設備の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	25	21
7-2	・収支計画は適切か。	50	48
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	50	42
8 積極性、意欲		50	49
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	25	25
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	25	24
9 団体の資質・取組状況・実績		25	23
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	25	23
小計		875	812
(参考)最低基準点:525点/875点(満点の60%)			
9 団体の資質・取組状況・実績【加減点項目】		-25 ~ +75	50
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	-25~25	25
9-3	・応募団体は、市内中小企業等(次の①~③)であるか。 ①市内中小企業 ②中小企業等協同組合法第3条に規定する事業協同組合、事業協同小組合及び信用協同組合のうち、市内に住所を有する者 ③地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体 ※②の場合は、代表団体が市内中小企業等であること	0又は25	25
9-4	・応募団体は、市の重要施策を踏まえた取組(次の①、②)をしているか。 ①障害者雇用率が法定雇用率を超えている。(2点) ②ワークライフバランス及び男女共同参画を推進する仕組みが整っている。(各1点) ア 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 イ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主計画の策定 ウ 次世代育成支援対策推進法による認定、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定又はよこはまグッドバランス企業の認定	0~25	0
合計		950	862

横浜市中田コミュニティハウス 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：和の会

所在地：横浜市泉区中田北二丁目7番9号 中田町会館

代表者：理事長 上原 敏博

2 選定理由

地域コーディネート機能に対する取組として、近隣の地域ケアプラザや学校型コミュニティハウスと共催で事業を行うなど、各施設の特色を生かして事業のノウハウを共有しながら幅広い事業を行っています。

自主事業では、個々の参加者と向き合いながらサークル活動へ発展させるよう試行錯誤を重ねるなど、地域の横の繋がりづくりに熱心に取り組まれている点を評価しました。

女性や親子での利用者が多く、区内在住者の利用が多い、地元で愛されているコミュニティハウスです。特に、利用者の25%が小学生以下であることから、誰もが安心して利用できるよう、防災計画の周知や不審者対応等、安全対策の充実をお願いします。

従前が青少年図書館であった強みを活かして「みんなの図書館」等の新たな取組も計画されています。今後とも、地域コミュニティの拠点として魅力ある事業の企画を期待します。

3 評点結果

横浜市中田コミュニティハウス 評点結果

評価基準項目		配点 (5人合計)	指定候補者得点 (5人合計)
1 基本条件の理解度		50	48
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	25	24
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	25	24
2 公平性		50	46
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	50	46
3 安定性・安全性		200	171
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	25	23
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	25	22
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	25	21
3-4	・設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	25	21
3-5	・安全かつ安定した施設及び設備の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	50	44
3-6	・利用者が安全に施設を利用することができるよう、感染症等拡大防止対策や災害時対応等の具体的な取組が提案されているか。(感染防止対策、施設利用時のルール、施設予約時の工夫、災害発生時の施設利用者への対応等)	25	20
3-7	・(感染症拡大時等、)様々な状況においても適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるような工夫が凝らされた事業計画となっているか。(自主事業計画含む。)	25	20
4 運営の実施効果		125	115
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	50	48
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	25	21
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定等の工夫を行っているか。	25	23
4-4	・「地域コーディネート機能」の取組について、適切で具体的に提案されているか。	25	23
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		100	94
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	50	48
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	50	46

6 効果的な自主事業展開		150	129
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	50	44
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	50	42
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	25	23
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	25	20
7 効率性		125	111
7-1	・施設及び設備の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	25	21
7-2	・収支計画は適切か。	50	48
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	50	42
8 積極性、意欲		50	47
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	25	23
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	25	24
9 団体の資質・取組状況・実績		25	24
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	25	24
小計		875	785
(参考)最低基準点:525点/875点(満点の60%)			
9 団体の資質・取組状況・実績【加減点項目】		-25 ~ +75	45
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	-25~25	20
9-3	・応募団体は、市内中小企業等(次の①~③)であるか。 ①市内中小企業 ②中小企業等協同組合法第3条に規定する事業協同組合、事業協同小組合及び信用協同組合のうち、市内に住所を有する者 ③地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体 ※②の場合は、代表団体が市内中小企業等であること	0又は25	25
9-4	・応募団体は、市の重要施策を踏まえた取組(次の①、②)をしているか。 ①障害者雇用率が法定雇用率を超えている。(2点) ②ワークライフバランス及び男女共同参画を推進する仕組みが整っている。(各1点) ア 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 イ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主計画の策定 ウ 次世代育成支援対策推進法による認定、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定又はよこはまグッドバランス企業の認定	0~25	0
合計		950	830

横浜市しらゆり集会所 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：白桜会

所在地：横浜市泉区白百合二丁目6番16号

代表者：会長 井上 謙輔

2 選定理由

限られた予算の中で、必要な人員を確保しつつ、昭和50年に開設された老朽化が随所に見られる施設であるにもかかわらず、修繕・維持管理を適切に行い、円滑な運営を進めてきたことは、大いに評価したいと思います。

財務諸表からは、団体としての余力が少ないことが見受けられることから、今後も各種支払時期等には注意しながら運営していく必要があります。

集会所は部屋の利用料金が無料のため、団体努力により収益を上げることが難しく、常駐スタッフが原則1名しか配置できない中で、カラオケ等の設備の導入や新しいイベント等を打ち出しつつ、利用者数をコロナ禍前の水準まで戻してきたことも評価したいと思います。

今後とも施設の稼働率を上げていくため、地域の特性やニーズを把握し、自主事業の回数・頻度等にも工夫しながら企画・実施していただくことを期待します。

3 評点結果

横浜市しらゆり集会所 評点結果

評価基準項目		配点 (5人合計)	指定候補者得点 (5人合計)
1 基本条件の理解度		50	47
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	25	24
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	25	23
2 公平性		50	46
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	50	46
3 安定性・安全性		200	171
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	25	21
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	25	22
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	25	21
3-4	・設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	25	21
3-5	・安全かつ安定した施設及び設備の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	50	44
3-6	・利用者が安全に施設を利用することができるよう、感染症等拡大防止対策や災害時対応等の具体的な取組が提案されているか。(感染防止対策、施設利用時のルール、施設予約時の工夫、災害発生時の施設利用者への対応等)	25	22
3-7	・(感染症拡大時等、)様々な状況においても適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるような工夫が凝らされた事業計画となっているか。(自主事業計画含む。)	25	20
4 運営の実施効果		125	108
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	50	46
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	25	20
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定等の工夫を行っているか。	25	22
4-4	・「地域コーディネート機能」の取組について、適切で具体的に提案されているか。	25	20
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		100	80
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	50	40
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	50	40

6 効果的な自主事業展開		150	132
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	50	40
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	50	46
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	25	22
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	25	24
7 効率性		125	114
7-1	・施設及び設備の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	25	24
7-2	・収支計画は適切か。	50	44
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	50	46
8 積極性、意欲		50	48
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	25	24
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	25	24
9 団体の資質・取組状況・実績		25	24
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	25	24
小計		875	770
(参考)最低基準点:525点/875点(満点の60%)			
9 団体の資質・取組状況・実績【加減点項目】		-25 ~ +75	50
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	-25~25	25
9-3	・応募団体は、市内中小企業等(次の①~③)であるか。 ①市内中小企業 ②中小企業等協同組合法第3条に規定する事業協同組合、事業協同小組合及び信用協同組合のうち、市内に住所を有する者 ③地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体 ※②の場合は、代表団体が市内中小企業等であること	0又は 25	25
9-4	・応募団体は、市の重要施策を踏まえた取組(次の①、②)をしているか。 ①障害者雇用率が法定雇用率を超えている。(2点) ②ワークライフバランス及び男女共同参画を推進する仕組みが整っている。(各1点) ア 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 イ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主計画の策定 ウ 次世代育成支援対策推進法による認定、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定又はよこはまグッドバランス企業の認定	0~25	0
合計		950	820